広報こすど
発行所 小須戸町公民館
新潟県中蒲原郡小須戸町
印刷発行 編集人 矢部藤三郎

生活改善に第一歩

本町の町営ガス敷設

町民のみなさんの生活環境を改善し、健康にして文化的な日常生活を営めるようにするには、電気、水道は勿論のこと燃料も欠くことのできないものの一つ、ガスであることは、申し上げるまでもありません。特に雪国における地方については特に重大な問題であると考えられるのであります。

本町の燃料源の実体を見ますと石油、石炭、プロパンガス及び電気、煉炭等各種の製品を使用していると思いますが、これらはいづれも一利一害があると思われます。

最近は他の市町村においても、いろいろの角度より都市ガスの公営企業化が行なわれるようになって来ました。御承知の通り都市ガスは燃料としては最も衛生的で危険度も少く、且つ取扱いも簡単で経済的であり、他の燃料よりも有利であることは申し上げるまでもありません。そればかりではなく工業の発展や、火災予防の見地からも大きな役割が期待され、もはや現在では家庭のみでなく、主要産業にとっても不可欠のものとなって来たのであります。

また工場を誘致し住宅を建設して、将来新しい都市つくりのためには、環境衛生を整備すると共に、燃料対策としてガス事業による燃料の供給も もっとも安定した、合理的なものとして欠くべからざるものとなっております。幸い本町においては石油資源開発株式会社の敷設にかかる見附～新潟間の、構造性天然ガスパイプラインが矢代田地内を通っておりますので、これを利用し昭和三十九年度より都市ガス事業の工事に着手できるよう計画を進めております。このパイプラインから分岐して小須戸町の施設として建設するガスホルダー工場予定敷地までの配管等の事業は目下、白根市の手により工事が進められておりますが、この部分の施設については白根市との共同施設として運営することになるわけであります。

各家庭におかれて施設するためには、次のような料金と経費が必要と思われますので参考までに知らせ致します。

一、事業計画の概要

イ 計画供給区域
全町を区域とする。

ロ 総工事費概算
二千、〇〇〇、〇〇〇円

ハ 工事期間
昭和三十九年度より三カ年継続事業

ニ ガス源
石油資源開発KK
（見附～新潟間パイプライン）

ホ 供給熱量
九、五〇〇キロカロリー

二、一戸一カ月のガス使用料の例

家族五人で一日平均〇、六m^3位が基準で、一カ月に十八m^3となります。一m^3当りのガス単価は税込みで、四〇円位の予定でありますので、一カ月のガス料金は、七二〇円程度となります。

尚家庭風呂使用の場合は上記の三割～五割増の料金となります。（家族風呂は平均十回と仮定した。）

註この料金は全町の七〇%がガス受給希望者として計算する。

三、一戸当りの設備費の例

本管より引込線工事並に器具購入等の設備費は需要者の負担となります経費概算は次の通りであります。

〇引込線工事費（宅地内並屋内工事）
一〇、〇〇〇円

管の大きさは直径一九粍のもの二〇mとして接手ロック工事費を含め一m当り五〇〇円。

〇器具購入費
一〇、〇〇〇円～一五、〇〇〇円位

器具の種類や数量によって違いますが、これ位で見ればよいと思います。

但しお勝手だけの最低設備であれば、六〇〇〇円位でも、済むわけであります。（二口ガス栓一、七輪二、炊飯器一ゴム管）

四、器具の大体の価格

一口ガス栓	二五〇円
二口ガス栓	四八〇円
七輪	四五〇円
座敷カラン	六三〇円
炊飯器（一升用）	四、三〇〇円
風呂ガス（内ガマ）	九、七〇〇円
〃（外ガマ）	一六、一〇〇円
ガスストーブ（小）	三、〇〇〇円
〃（中）	六、〇〇〇円
〃（大）	一〇、〇〇〇円

また下図は、予定されている主パイプの配置図です。

成人と法律

婚約

（第二回）

婚約は本人同志が将来婚姻することを約束するいわゆる婚姻の予約をいいます。まず本人同志の合意が何よりも必要です。婚姻は両性の合意のみに基き成立するものですからその予約たる婚約も両当事者の合意によらねば成立しないわけです。従って古くからあるところの親同志で決める「許嫁関係」は法律上婚約を認められぬことになります。ただ本人同志の約束といっても必ずしもはっきりせぬ場合も多く又婚約婚姻が人生の重大事であることを考え合わせて単に秘かな約束程度では法律上婚約の成立があったとすることはかなりむずかしいとされており、何らかの婚約の存在を示すものが必要とされることになりましょう。然し決して結納の授受や指輪の交換等の一定の儀式を必要とする意味ではないのでお互いの家族に婚約者として認めてもらうとか、友人に話すとか有名人なら新聞等に発表すること等も婚約があったことを示すものです。次に婚約は将来の婚姻について確実な合意を必要とします。従って「お見合い」をしただけでは婚約にならぬことはもちろんですが一応双方共に気に入ったとして「しばらく交際してみた上で」といった場合になってもまだ確実な合意があったということではできないわけで婚約とはいえませんが勿論離婚約者同志が婚約しても無効です。あるいは婚姻は永久的な男女の結合を目的とするものであるのに五年間だけ婚姻しようというような婚約も無効です。問題は既に配偶者のある人が重ねて婚約できるかということですが原則として許されぬこともちろんです。

ただ現在の配偶者と離婚手続が進行中であるとか、あるいは離婚について合意が成立し、しかも別居中で事実上離婚状態にある等特別の場合他の人と婚約することは無効とはいえませんが勿論離婚が成立したらというこの再婚禁始期間がありますからさらに六カ月後の婚姻を約束するものでなければなりません。婚約が成立するとお互いに婚姻に向って誠実に努力する義務を負います。本来法律上の義務というより愛情や信頼といったものによるべきものでしょうが、法律上意味があるのはこれに違反すると婚約不履行による損害賠償責任を負うことにあります。次に婚約しても婚姻を強制できませんこの理由として婚姻が自由だからという人もありますが必ずしも妥当であります。婚姻の自由とは婚姻が他人によって強制されたり決定されることがあってはならないということで自分で自分の将来の婚姻を義務づけることは必ずしも婚姻の自由に反しませんがただ最早婚姻の意志のない者を法律上無理に婚姻させても無意味だからという点にその理由があります。しかし正当な理由もないのに婚約を破棄することは許されるべきものでなく損害賠償の責任を免れることはできません。正当な理由があるか否かは個々のケースについて考えるほかありませんが、ただ漠然と「愛情がなくなった」というのが正当な理由になることはできるかどうか疑問です。しかしこれについてはそう厳しいものではなく後で述べる離婚原因や内縁関係、破棄の原因などよりも一般にゆるく解されております。次に結納ですがその性質については説が分かれ証約手附とか条件附贈与とかありますがその地方の風習によってその性質が決まるでしょう。法律上は婚姻生活に入ることを条件としての贈与だと解し婚約が破棄された場合どちらに責任があるかということとは無関係に結納を受けた側は返還しなければならぬのが原則のようです。最後になりますが婚約が成立しても婚姻は強制できないと述べましたが、これは婚約者同志の間で子供が生れたような場合でも変らぬことに注意せねばなりません。婚約者は法律上夫婦でも何でもないわけです。母子関係分娩という事実で明白ですが父子関係ははっきりしませんから認知という特別の手続をとらねば法律上の父子関係も生じないことになります。

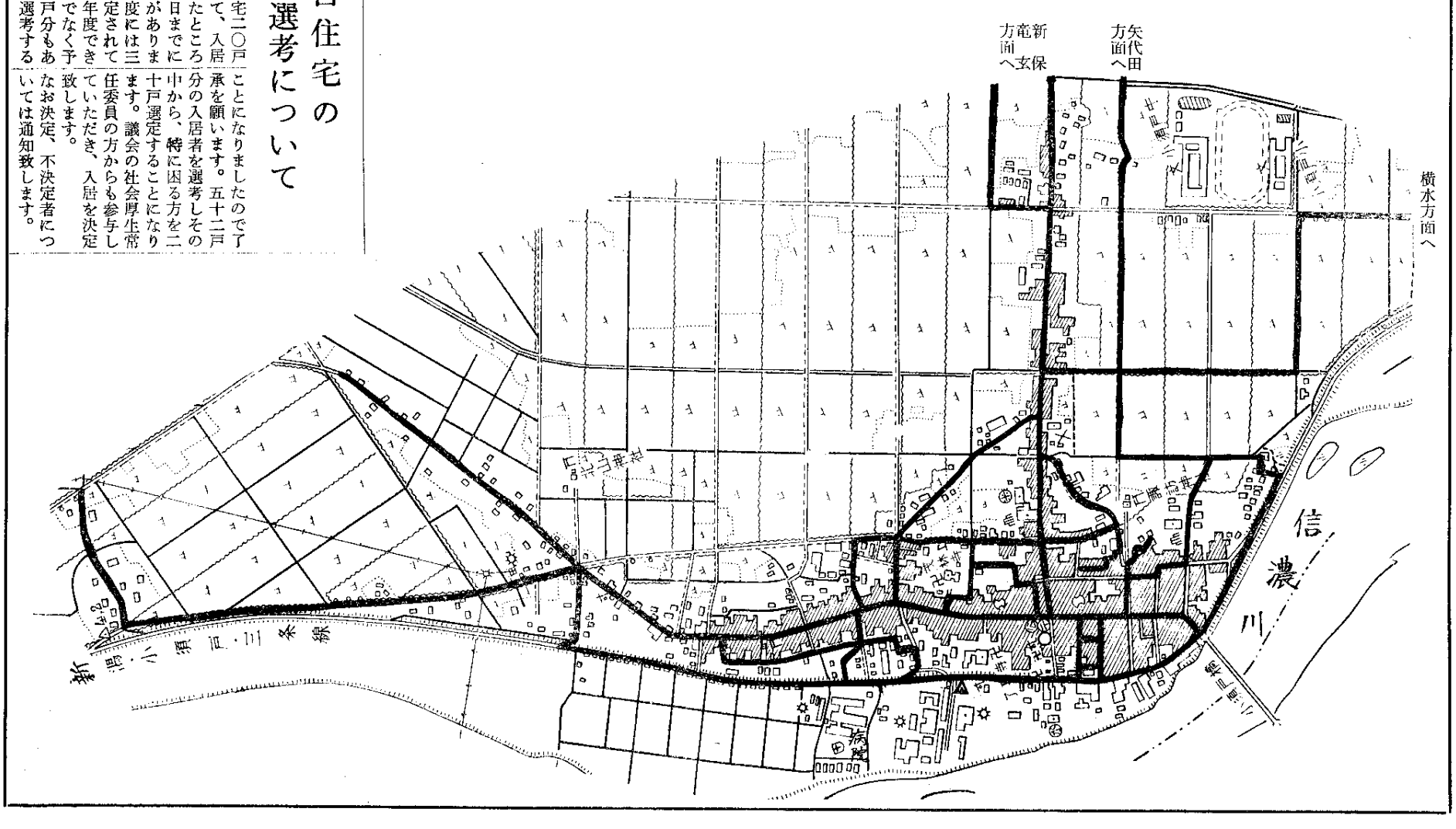
又認知されても一応は母の戸籍に入り母の姓を名のり女の親権に服し後に一定の条件の下に父の性に変えてもらうことはできます。然し法律上は認知されても非嫡出子であります が後に父母が正当な婚姻関係に入ると準正という効果により嫡出子たる身分を取得します。婚約者の間で子供が生まれ、又父が認知してもそれをもって婚姻を強制はできません。然し認知すれば父子関係が生ずるのですから扶養請求や出産費用等を請求することはできます。即ち父に父としての責任を追求することはできても尚婚姻を強制できないのです。次回より内縁について述べてみたいと思います。

公営住宅の選考について

第二種公営住宅二〇戸建設にともなって、入居希望者を公募したところ七十名の申込者がありました。三十九年度には三十二戸建設が予定されておりますが、今年度できる二十戸分のみでなく予定される三十二戸分もあわせて三月中に選考することになりましたので了承を願います。五十二戸分の入居者を選考しその中から、特に困る方を二十戸選定することになります。議会の社会厚生常任委員の方からも参与していただき、入居を決定致します。

なお決定、不決定者については通知致します。

町営ガスパイプ敷設工事予定図



学習する お母さんたち

鎌倉婦人学級

私たちの学級は戸数八三戸の村で昨年四月に誕生したばかりの六一名の学習グループです。このグループのできた動機は「はげしくうつり変わる世の中におくれないようにまた子供たちの相手になりたい」ということからです。学級の構成人数が多くまた年令的に差があるので、次の四コースに別れました。

お楽しみコース　十七名
五十代～六十代
映画による話し合い学習を中心に。

生活コース　十六名
四十代の主婦
豊かな暮しの研究を学習の中心に。

若妻コース　十七名
二十代～三十代
子供のしつけ等を中心に

生花コース　十一名
十代～二十代
生花学習を中心にそれぞれ張切って学習を続けております。学習時間については、五月十月の農繁期は休み、各コース共年間二十回七十時間の予定であり、その中の三回は学級生全体の親睦を計るため、全体学級としお楽しみコース以外は、月二回の学習です。学級運営の面では、各コースより十三名がこれにあたり毎月一～二回の運営委員会を開き、連絡また問題にあたっております。

経費は一人月二十円で町から補助を合わせ、全体学級の費用をのぞき、残りを四コースに等分して使っております。

私たちが学級をもってみて良かったと思う点は

一、仲間作りができて、人の噂をあまりしなくなった。今迄話したこともなかった人とも、集会ごとに親しくなり相手の立場も少しづつ理解するようになった。

二、エンピツを持つようになった。今迄エンピツをもつ機会も少なかったが、学習でエンピツを持つようになり、今年からは簡単な家計簿をつける人もでてきた。

三、生活に計画性がでてきた。楽しく集る場ができたので自分の時間を作るため、学習時間表を目につきやすい所にはり、仕事や家事のやりくりをするようになった。

四、生花を学ぶことにより家庭内に季節の花や道端の名もない草花でもかざられ、家庭内がなんとなく明るくなった。また文化祭において学級で、生花の出品もできました。

学級運営上の問題点としては

一、各コース共一人一役制にしたら、よろこんで引受けてくれたが、司会者のなりてがいない。

二、農繁期で学習を休むと学習意欲が低下する。

三、冬の農閑期に学習の重点を置いたら、本町では今年度より米俵を麻袋にかえたため、冬の藁仕事がなくなり村外に働きにでる人が多くなり、昼間の学習が困難になったこと。

以上の問題点を私たちはこれからの大きな、学習課題としてお互に研究し問題解決に努力し、楽しい話し合いの場を作って行きたいと思います。

生活コースの学習を参考に述べたいと思います。このコースは農業改良普及員の堀先生を中心として、豊かな楽しい暮しの研究を家習の目標として今年度学習の重点とした生活調査表について申し上げます。昨年の五月と十月の農繁期に食べた食物の中で一番不足しているのは、農家でありながらも生野菜です。お金を出す魚は割合食べるが、手近な卵はあまり利用しない。肉等も値段が高いのか不足であることが解りました。私たちはこの問題解決の一端として、昨年の十月レタスを蒔きイチゴを移植しまして、今年の五、六月頃に生野菜が不足しないようにしました。また生活時間表を調べてみましたが、労働時間とくに家事労働の時間が多過ぎると思いました。このことから農繁期前に家庭内を整理して、家族の協力を得るために充分な話し合いが必要だということを知りました。

若妻コースについては

まず、目標は、みんなが自分の思っていることを話すことのできるようにということで、ここでも一人一役制をとり、司会は会が開かれるたびに順番になっております。はじめたころの学習は講師の先生の話しを聞くのみで質問はしたいのだがいってよいのか、とかまたはずかしくってなどいっておりましたが、学習がすすむにつれだんだんなれてきたようです。このごろでは今日はこんなことをみんなに聞きたいという人もでるようになりました。これまでの学習は子供のしつけ、家庭の和合、家族計画等また嫁と姑について話し合ってみましたが、まず嫁、姑という関係の潜入感的なものがあり、もっと何んでも相談をすることが大切であろう。また子供にはできるだけおこり声でせっしない呼ばれたら気持よい返事をしよう。返事一つでも家庭内の和合というものが作られるのではないだろうか、と話し合われた。

子供のしつけについては、家庭における学習環境の整備を中心に話しをしていただいたが、子供をしつける前にまず自分自身がしっかりしていないと、子供は見ていますので親のいうことを聞かなくなります。しつけというのは口でするものでなく、目でするものであるということを知りました。また子供が本当に勉強に力を入れられるような環境を作ることも父母として大事なことと思いました。子供のしかり方も、子供の人格をむしするようなことはやめることなど、大変大切なことを学びました。

私たちの一番身近な問題としては、家族計画のことです。講師を中心に現実の問題として活発な意見の交換があり、一回ごとの学習日に、力が入つて来るようであります。

映画で学習中のお楽しみコース

サービスの一本化 小須戸スタンプ発足

いつも小須戸町の商店からお買物して頂きまして本当に有難うございます。

御蔭様で二月一日より小須戸スタンプが発足することが出来ました。

発足の運びに至る迄には、小須戸町商工会の良き指導と御援助、それに各商店会（小須戸町サービス店会、小須戸優良店会、小須戸三八会、山の手商店会）の会員の善意に満ちた、よりよい地域商業人としての自覚があったことは勿論ありますが、それを動かした一番の理由は消費者みなさん方の声であったところの〝各商店会毎の発行しているサービス券の一本化をしたなら〟便利で有効になるんだがなあという要望が私共商店主の心を動かした原因の大きな要素でありました。それと同時に時代の流れにまごまごしていると小須戸の商店が流通機構の革命とかに押し流されて仕舞うのではないかなんとかして、町の全商業者が協力して現在より以上に、地域消費者に価格の勉強と誠実なる奉仕をして喜んで頂かなければならないという極点にまで追い込まれたことも確かであります。誕生した小須戸スタンプはかかる背景を持っているのであつて、小須戸地域消費者のみなさん方の声をよく聞き、みなさんのささやきにも耳を傾けながら、生活文化の向上のために良い品物を自信を持って、適正なる価格で迅速に、みなさんの御家庭にお届け出来る商店群に発展したいと思っています。かかる意味合から小須戸スタンプ会員の店では、いかにしたら、どうしたらと、お買物をする方の身になって研究し本当にみなさんから商店がそこにある事により喜こんで頂けるようにと、日夜消費者は、王様なりとの考えで使えておるつもりであります。

今後共幾久しく小須戸スタンプ会員の店に親しみを投げかけ、可愛がって下さるよう発足にあたり心からお願い申し上げます。小須戸スタンプには小須戸の全商業者二百十軒が参加して現金百円お買上げのお方にサービス券一枚をお渡し致しております。お買物の際は、サービス券を御遠慮なさらず頂いて下さい。

サービス券で、小須戸スタンプ主催のいろいろな催し物、観劇、観光旅行に御参加になれますし、お好きな商品或るいは定期預金証書とも交換出来ますから、お買物をした後々まで楽しみが残るようになる訳であります。

私共商店では、一生懸命になって他市町村の商店に負けないように、都市大型店にも真似の出来ないような心のこもった、サービスを今後とも続けて参りたいと思っております。いろいろな事でお気付きの点が御座いましたらどうぞ御聞かせ下さい。私共の小須戸スタンプ事務局は小須戸町商工会（電話六二七〇番）事務所内にあります。

4月1日より7日まで
全国火災予防週間
火の元には十分注意を

正しい交通で 安全な町に

本町における交通関係改善のために、本年度は次のように交通規制の準備をすすめていますが、これは交通の安全と円滑のための対策であって、かりに横町の拡幅工事が推進されたとしても、それとは別に実施するものでありますから、町民各位の理解と御協力をお願いいたします。なおこの目標は最終決定ではないのですから誤解のないように申し添います。

一、駐車禁示について

目標としては、一、二番町および横町、東町、出雲町の各地域に適用したい。実施のあかつきは三輪以上の自動車を対象とし、時間制限、（午前七時から午後七時まで）となると思います。

二、一時停止場所の新設

橋の竣功にともない交通量の増加にかんがみ、小須戸側の橋詰のうち渡場町寄りを一時停止場所に指定したい方針であります。

三、速度制限区間の短縮

現在鵜出古木のクランク型カーブから土堤へ上るところまでが、三十キロ制限になっていますが昨年新道ができてから交通状況が変ったので、これを新道よりつぎの舗装の所まで短縮することを検討中であります。

その他関連した問題としてつぎのような措置も考慮しており、関係機関と連絡の予定であります。

※小須戸橋南側橋詰の岸壁が危険であるので、簡単な防杭を設ける必要がある。

※センターラインや横断歩道の塗り直しまたはリードラインの貼りつけおよび横断歩道、制限速度駐車禁止区域などの道路標示をする。

※案内標識の設置促進

※取締りの励行

以上のようなことは単に国体開催の年であるという意味だけでなく、今後ますます増加する交通量および、交通事故対策のためにも重要なことでありますから、みなさんも、一層交通安全意識を強めるよう御協力をお願いいたします。

国民年金保険料免除申請の申告書提出期限です

免除申請を致したい方は印鑑及び年金、手帳持参下さい。

期日三月三十一日まで

役場年金係へ

催し物御案内

映画招待会

三月二十八日より三十一日まで四日間。昼夜各一回　小須戸富士映劇於

題名

〝高校三年生〟〝舟木一夫主演〟〝悪名波止場〟〝勝新太郎主演〟、入場整理券は小須戸スタンプ会員の店で発行しております。

水上温泉一泊御招待会

期日　四月十五日十六日

水上菊富士ホテル

サービス券二千点で

手洗で町からしめだせ 赤痢菌

毎年各地に集団赤痢が発生しており、過去五年の本町における発生状況は左の通りであります。

本年は新潟国体が開催されます。赤痢県汚名返上に皆様の御協力をお願いします。赤痢予防には用便直後手洗することによって殺菌の効果があります。三十秒手洗は次の要領によって実行するようにいたしましょう。

(1)身仕度の前にまず手指を洗いましょう。

清潔な手の方で容器のふたをとり、使用した方の手指を消毒液（逆性石けん液なら一〇〇倍にうすめたもの）の中で三十秒手洗する。

(2)消毒が済んでから身仕度をしましょう。

区分	入院患者	自宅患者
三四年	二八	三九
三五年	四〇	四
三六年	三九	—
三七年	二〇	一
三八年	一八	—

入学御案内

新入学のみなさんおめでとうございます。入学式は次の通りです。

小須戸小学校
四月五日(日)一時より
体育館にて

矢代田小学校
四月六日(月)十時より
体育館にて

小須戸中学校
四月六日(月)一時より
体育館にて

犬の登録と予防注射を

狂犬病予防法の規定に基づき犬の所有者は毎年一回知事に対し犬の登録を申請し、かつ六カ月毎に狂犬病の予防注射を受けさせなければならないことになっており、昭和三十九年度の定期登録と第一回予防注射は左のとおり実施されます。

犬の所有者は必ず登録と予防注射の手続をして下さい。

一、月日　三月二十七日

二、会場

(1)小須戸公民館前
午前十時より
午後一時まで

(2)矢代田小学校々庭
午後一時三十分より三時まで

三、手数料

鑑札手数料三〇〇円
注射手数料一八〇円
計　四八〇円

音楽クラブ結成す

このたび本町で、音楽愛好者により、楽器クラブ（仮称）が誕生しました。これは本町での音楽熱も高く、また青少年の不良化をなくするためにも、今後の発展が望まれています。練習等は次の日程で進めております。

日程

毎月日曜日夜七時三〇分

小須戸町公民館二階にて

会費は月額一〇〇円也です。申込先は小須戸町公民館電話二七〇番又は有線三六番へどうぞ。

一陽宗匠追善句会

小須戸町俳句同好会

一陽氏永久に居まさず春の句座　芳人
雪もなき旅路は安らけくあらん　虚秋
大寒や句会に残る一陽忌　山葵
東の間に一陽消ゆる大冬木　小滝
遺句讃うてはらから集う寺二月　越楼
生涯は春の雪にも譬うべく　向日葵
昇魂の弥彦嶺かくす雪曇り　渓灯
寒念仏ひとすじの途うたがわず　竜朗
前かがみの面影消えず春の立つ　紫川
驚かす初雪一つ一陽逝く　水月
一陽の遺墨大炉に褶けぶる　杏水
蒲団干す東の間の陽でありにけり　喜雨
彷彿と面影しのび一陽忌　流水

国体をむかえる県です 町を美しく

新刊図書購入

○炎は流れる　大宅壮一
○生きていた光秀　山岡荘八
○ほらふき伝次赤江行夫
○からす天狗　村上元三
○この山なみのこえ　信濃毎日新聞社編
○傷だらけの山河　石川達三
○影を燃やせ　黒岩重吾
○私の受けた家庭教育　羽仁説子
○若きいのちの日記　大島みち子
○百人百石（探石のコツ）　村田圭司編
○おやじ操縦法（子どもは見ている）田村健二
○会社を変わる法　赤井和夫
○ウイルス　東昇著
○風来日記　白川渥
○くやしがりやの彼女　ウォールデン　内村直也訳
○友達ぎらい　Cレンデイナ　三原英子訳
○夢みるころ　クレイグ　飯島淳秀訳